

JABEEへの対応

(日本技術者教育認定機構:
Japan Accreditation Board for Engineering Education)

平成28年4月6日(月)
JABEEオリエンテーション用
豊橋技術科学大学
建築・都市システム学課程
(1年生, 3年生合同)

●1

JABEE修了生のメリット

技術者として必要な基礎的能力の修得

- ・即戦力を期待する社会に自信を持って巣立つことができる

質の高い技術者基礎教育を受けたことの客観的な証明

- ・就職などで有利な評価を受ける

技術士の一次試験の免除

- ・修習技術者の資格

他の国内資格との連携の可能性

- ・技術士と同様なことが将来ありえる

国際資格との連携の可能性

- ・連携が進められている

●2

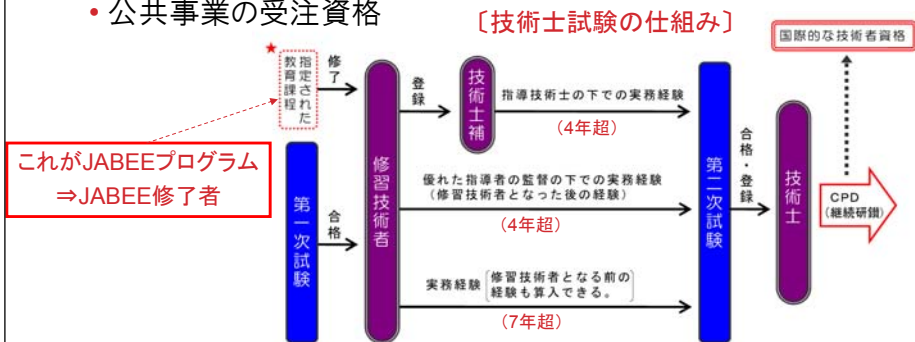
技術士とは

国(文部科学省)による技術者の資格認定制度
現在は20(+総合技術監理)の技術部門により構成
建設部門では特に価値が高い国家資格

(有資格者の45%が建設部門)

会社でも優遇される!

- ・技術力の格付け
- ・公共事業の受注資格



●4

(参考) JABEE認定基準 (2012年度基準)

- 基準1: 学習・教育到達目標の設定と公開
- 基準2: 教育手段
- 基準3: 学習・教育到達目標の達成
- 基準4: 教育改善
- 分野別要件
 - 建築コース(建築学および建築学関連分野; 建築学会)
 - 社会基盤コース(土木および土木関連分野; 土木学会)

豊橋技術科学大学および 建築・都市システム学課程のJABEE対応

(本系)

- H15年度からJABEEプログラムを実施
- H17年度に申請・受審, 認定(H17~21年度)
- H22年度に継続申請・受審, 認定(H22~27年度)
- H26年度より, カリキュラムおよび学習・教育到達目標を一部改訂
- **今年度(H28)**に2回目の継続申請を実施(H28~34年度)

JABEEプログラム修了要件を満たすことが卒業要件の一部.

- 卒業生はすべてJABEE修了生
→卒業後, 技術士補としてすぐに登録できる

5

本学の特徴



- 高専の卒業生を第三年次へ編入させる (全卒業生の約8割)
- 大学院修士課程まで一貫教育(進学率約80%)
- 「らせん型教育の実践」
 - 3, 4年次では, 高専や本学1, 2年次での学習内容を再学習.
 - より高度な内容を学習し, レベルアップ.
 - 大学院では, 更により高度・実践的な内容を修得.

6

プログラムの要点(1) (本学のJABEEプログラム共通)

修了生の進路と育成する技術者像, 学習・教育到達目標の特徴

- 豊かな人間性と倫理観を身に付けた**実践的創造的**な技術者の育成
- 建設技術が社会や自然に及ぼす影響および建設技術者の**社会的責任**を理解できる能力
- 課題設定能力, 課題解決能力, プレゼンテーション能力, コミュニケーション能力, **国際化**に対応できる能力にも重点

⇒「エンジニアリング・デザイン能力」

(アイデアの創造, 知識の応用, コミュニケーション力・チームワーク力, 制約条件・評価尺度(コスト概念等), 自然や社会への影響)

7

プログラムの要点(2)

課程・プログラムの特色

- 土木工学と建築学の融合を目指す
- 課程の中に社会基盤コースと建築学コースの2コースを設置
- 土木系と建築系の2分野の教員で構成
- 全教員が両方のプログラムを担当
- 第1年次入学者と第3年次編入学生のすり合わせ
 - 1, 2年次においては専門分野(建築・土木)の基礎を教育
 - 3, 4年次においても, 人文・社会科学・語学や数学が履修
- 3年次編入生への配慮
 - **編入前の修得内容によらず, JABEE基準を満たすカリキュラム編成**
→ **建築・社会基盤, どちらを選択してもOK**

8

建築・都市システム学課程の対応方針 (注意点)

- 「建築コース」(建築学会)と「社会基盤コース」(土木学会)の2コースで申請
 - ・ 分野(建築, 土木)によりJABEE修了要件が異なる
 - ・ 分野により他の国家資格や国際資格との関係が異なる
- 学生は1コースを選択しなければならない
- カリキュラム(時間割)は基本的に共通
 - ・ 各人の学習履歴に応じて, 選択するコースの要件を達成するよう各自で履修計画を立てる

●9

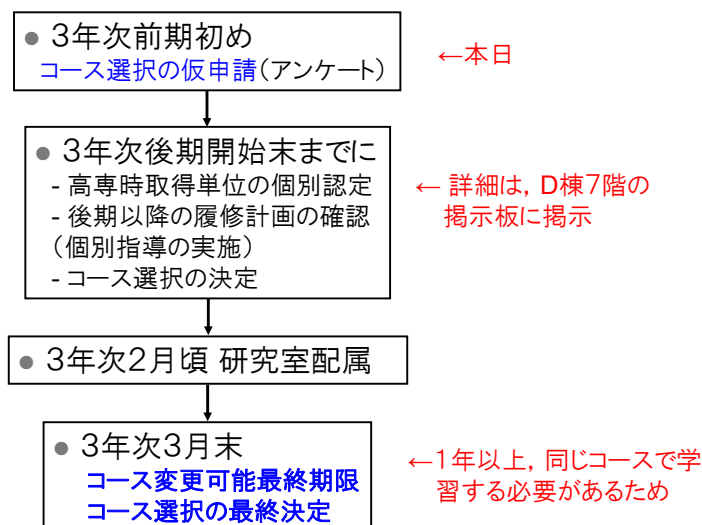
履修計画と個別指導

- 課程としての卒業要件・履修基準(必要単位数)
- コース別JABEE修了要件
 - ・ 詳細は後で説明
- すでに履修した科目の評価
 - ・ 高専等で履修した科目を認定する
- 履修指導, 取得単位・学習時間の確認
 - ・ 学生個々に対して教員がサポート

JABEE関連情報: 下記URLにも掲載していますので, 確認してください.
URL: http://www.ace.tut.ac.jp/JABEE/JABEE_J.html

●10

コース選択の決定フロー



●11

コース選択に関する内規

- 建築コースと社会基盤コースには定員を設けない
- コースの選択によって研究室配属に制限を加えない(教員は両方のコースに属している)
- コース変更
 - ・ 3年生の期間は変更可能
 - ・ コース決定後の教育期間は1年以上

●12